こんにちは、東京京橋カウンセリングオフィスです。
『こころとからだの健康』をテーマとして、日々の暮らしに役立つような情報を発信していきたいと思います。第32回では、「UD フォント」についてご紹介します。

皆さまは「UD フォント」をご存知ですか?UD とは、UniversalDesign（ユニバーサルデザイン）の略語です。ユニバーサルデザインは、年齢・障害の有無・性別等に関わらず、誰もが使いやすいようにデザインすることを意味します。つまり UD フォントとは誰もが読みやすいようにデザインされたフォントのことをいいます。UD フォントを初めて知った方は、PC を使う機会があればワードを開いてフォントのところを確認してみてください。UD フォントが見つかると思います。UD フォントに見慣れてくると、日常生活の中に UD フォントが多く使われていることに気が付きます。私自身、病院・福祉施設・商業施設・広告・インターネット等々、様々なところで見かけてきました。特に医療や福祉の現場ではよく使われている印象です。まだUDフォントを使ったことがない方は是非使ってみてください。癖のない字体でとても見やすいですよ。

字の読み辛さには様々な原因が考えられます。代表的な原因には学習障害がありますが、もし以前は読めていたのに最近なんだか読みづらいという場合には心の疲れが影響しているかもしれません。些細な変化でも気になることがあればどうぞお気軽にご相談ください。

参考URL：UD 書体 ｜ モリサワのフォント ｜ 株式会社モリサワ（morisawa.co.jp）

#カウンセリング #カウンセリングオフィス #東京カウンセリング #東京京橋カウンセリングオフィス #臨床心理士 #公認心理師 #悩み #悩み相談 #ユニバーサルデザイン